

本メールマガジンは、フードテック官民協議会（事務局：農林水産省）の会員の皆様に配信しています。

会員からの情報提供・ご案内をいただきました。

ご利用者のご判断・責任のもとで、ご活用いただきますようお願い致します。

【美食テック WT セミナー】勉強会開催のお知らせ

今回の勉強会では、シェフとメーカーのコラボ事例として、「くろぎ」×森永の事例を取り上げます。

プロデューサーとして関わった丸橋裕史氏、「料理王国」編集長柴田泉氏との対談、農水省の外食・食文化課とも連携したイベント内容となります。

開催日：4月21日 15～17時

場所：港区立産業振興センター11階 ホール小 <https://minato-sansin.com/function/>

申込みフォーム・詳細：<https://x.gd/glUyM>

※会員であればだれでも参加可能となりますので、ご関心ある方はご参加ください。

【レポート】国立国会図書館の調査プロジェクト「フードテック-「食」を変える先端技術の課題と可能性-」

国立国会図書館の調査プロジェクトとして、

宮城大学石川伸一先生と南山大学の太田和彦先生の著書となる『フードテック-「食」を変える先端技術の課題と可能性-』が刊行されました。

プレスリリース：

https://ndl.go.jp/jp/news/fy2024/_icsFiles/afieldfile/2025/03/19/pr250328_01.pdf

ダウンロードサイト：[2025年刊行分 | 国立国会図書館—National Diet Library](#)

■『フードテック-「食」を変える先端技術の課題と可能性-』（調査資料 2024-6）

世界人口の増加に伴い、食料の需要が増加し、特に畜産物や魚介類の需要が高まることによるタンパク質危機が課題とされています。農業・外食産業での人手不足、気候変動による食料生産への影響など、食にまつわる様々な課題が顕在化し、これらの課題への解決策として、フードテックを活用しようとするものです。

本報告書では、生産から消費に至るまでのフードテックの現状を多角的に分析し、技術的な課題や可能性、社会実装をめぐる論点を整理、フードテックの発展がもたらす社会の在り方について考察しています。

【レポート】日経 STOCK リーグ_部門優秀賞高校部門「日本人の微意識」

日経 STOCK リーグは、日本経済新聞社が主催する主に中・高・大学生を対象とした株式投資に関する学習コンテンツです。チームを組んで仮定の株式ポートフォリオを作成し、その運用戦略や投資判断をレポートにまとめます。

松本秀峰中等教育学校のレポートが高校部門優秀賞を受賞しましたのでお知らせします。

レポート直接リンク : [25_03.pdf](#)

日経 STOCK リーグとは : <https://manabow.com/sl/>

内容概要 : 「精密発酵による食品」、「マイコプロテイン」、「微細藻類」、「CO₂を炭素源とする微生物そのもの」の4つの微生物食品から、タンパク質危機を解決を目指し、レポート作成および投資を行うこととした。ベンチャー企業から大企業、教育機関、証券会社の方々とのヒアリングやフードテックカンファレンスへの参加、認知度調査などを通じて、リアルな見解を得た。これらを元に日本国内で課題解決に寄与する企業についてスクリーニングを行い、ポートフォリオを構築した。このレポートはその全過程をまとめたものである。



編集・発行

フードテック官民協議会事務局

E-mail: foodtech@maff.go.jp



メールの配信停止をご希望の方はこちらから登録をお願いいたします。

<https://r18.smp.ne.jp/o/Pg/26263118/IineDIH7ci0D/out?stop=ldqb>